



2022年9月14日

各 位

会 社 名 株式会社T. S. I
代表者名 代表取締役社長 北山 忠雄
(コード番号：7362 東証グロース)
問合せ先 取締役管理部長 三宅 裕介
(TEL. 075-393-7177)

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、2022年9月14日開催の取締役会において、以下のとおり、訪問看護事業の開始に関して決議致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 事業開始の趣旨

当社グループは、『愛ある日々のお手伝い』を理念に掲げ、サービス付き高齢者向け住宅の設計、建築、運営までを一気通貫して提供しております。

また、当社の社名である株式会社T. S. I (=Terminalcare Support Institute) は、終末期ケアの支援機関という意味であります。

当社は、2010年に訪問看護事業を行う会社として設立しましたが、2011年の高齢者住まい法の改正により、在宅での看取りの実現のためにはサービス付き高齢者向け住宅事業に資源を集中するべきであると判断し、一度は訪問看護事業を事業譲渡により終了させておりました。

この度、当社のサービス付き高齢者向け住宅の運営において、受け入れ可能者の幅を広げ、当社で看取りまで対応可能な入居者様を増やせる体制整備を行うこと、また、現在は介護報酬とホテルコストの2段階の収入構造となっておりますが、訪問看護事業を開始することで診療報酬による収入の確保も可能となり、3段階の収入構造となることで、収益源の多角化、及び1人あたり利用者平均単価アップも図ることが可能となることから、新たな事業として訪問看護事業を開始することを決議致しました。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

2023年12月期に開設が決定している「アンジェス彦根河瀬 (滋賀県彦根市)」の併設事業所として、訪問看護事業所を開設いたします。現在は、当社が運営するサービス付き高齢者向け住宅には、原則として、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所が併設しておりますが、訪問看護事業所も併設させることで、受け入れ対象者を広げることが可能になり、また、入居後の体調変化や医療処置が必要な状態になられ

た方に対しても、継続してアンジェスで生活を続けて頂くことが可能となり、看取りの受け入れ体制が強固になります。従来は、入居後、常時医療処置が必要になられた方は、病院に転居されアンジェスを退去する等の選択肢を取られることがありましたが、訪問看護事業を開始することで、当社でも受け入れ体制が拡充され、退去数の減少、看取り数の増加等を見込んでおります。

(2) 当該事業を担当する部門

アンジェス事業本部が担当いたします。

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

本事業の開始にあたり、初期投資として、広告宣伝費、人件費等で最大 30,000 千円の支出を見込んでおりますが、大半は 2023 年 12 月期に発生見込みであります。

3. 日 程

(1) 取締役会決議日	2022 年 9 月 14 日
(2) 事業開始日	2023 年 5 月 1 日 (予定)

4. 今後の見通し

本件が 2022 年 12 月期に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が出てきた場合には速やかに公表致します。

(参考) 当期連結業績予想 (2022 年 2 月 14 日公表分) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 2022 年 12 月期	4,235	236	259	183
前期連結実績 2021 年 12 月期	3,400	172	187	138

以 上